



職員紹介



7月から美和あすなろに勤務することになりました。長い間病院勤務でしたので何かと不慣れなこともあり、ご迷惑をおかけするかもしれませんが、よろしくお願いします。
看護師 古田 道枝



9月にげん太くんから異動してきました。これからよろしくお願いします。
介護士 洞崎 由紀子



利用者様のお風呂への案内、見守りの仕事を主にしています。職種自体が慣れていない仕事ですが、がんばりたいと思います。
介護助手 長田 憲枝



シーツ交換、車いす拭き、食後の下膳等々の仕事をしています。私にとって初めての経験で、毎日が緊張と不安でいっぱいですが、少しずつ慣れていければと思っていますので、宜しくお願い致します。
介護助手 藤縄 牧子



9月より介護助手としてお世話になっています。シーツ交換、夕食の片付けの仕事をしています。1日も早く職場に慣れるように頑張りますので、よろしくお願いします。
介護助手 羽田 喜久江

行事予定

10月…運動会

11月…ドライブ

12月…餅つき 忘年会

1月…新年会 とんど

いつでも皆様からのご意見、ご要望をお寄せください。下記のQRコードからメールでも受け付けています。



あすなろ

介護老人福祉施設

美和 あすなろ

〒680-1146 鳥取県鳥取市赤子田451
TEL0857-53-5721 FAX0857-53-5724
E-mail:miwa@t-asunaro.or.jp

祝敬老

敬老の日を迎えて

「敬老の日」は日本国民の休日のひとつで、九月にやってくる。敬老の日はどうして生まれたか、皆さんは知っていますか？

敬老の日は兵庫県多可郡野間谷村（現在の多可町）で提唱、行われていた敬老行事の「としよりの日」が始まりとされています。その主旨としては「老人を大切にし、お年寄りの知恵を借りて村づくりをしよう！」と農閑期（農業の暇な時期）にあたり、気候も良い九月十五日をとしよりの日と定めて、敬老会などを開いていたものです。そして、小さな村で始まったこの習慣が一九五〇年からは兵庫県全体で行われるようになり、その後は全国に広まっていったのです。その後一九六四年に「老人の日」に改称、翌年には「多年に渡り社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日」として九月十五日を「敬老の日」とする国民の祝日が制定されたのです。

敬老の日とは言っても、日本人が昔から大切にしてきた目上の人を敬う気持ちと相通するものがあるのかもしれない。

九月二十七日（火）の美和あすなろ敬老祭では、対象者は七十二名、最高齢者は百七歳。お元気で今日の良き日を迎えることができたご利用者様のお顔を拝見し、これからも頑張ろうと決意する日になりました。

施設長 吉田 昌寿

今年も職員の花笠音頭でお祝いし、会場を盛り上げました♪



チヨイチヨイ!!



祝



祝



祝



祝

寿



祝



祝



祝

記念品



1階

ご利用者様からのご希望☆
美空ひばりと氷川きよしのDVD

2階

ご利用者様それぞれ
に下着をプレゼント☆



祝い膳



おしながき

- ・赤飯
- ・天ぷら盛り合わせ
- ・牛肉しぐれ煮
- ・炊き合わせ
- （えびしんじょうなど）
- ・玉子焼き
- ・紅白なます
- ・刺身盛り合わせ
- ・清汁（てまり麩・まいたけ）
- ・デザートゼリー



納涼祭

八月十一日
今年も新型コロナウイルス感染症防止の為に、日中に屋内での開催となりました。屋台は「わたがし」、催し物は「ヨーヨー釣り」と「花火の映像観賞」を行いました。

わたがしを食べられて「おいしいな」花火を観ながら「音は県外の花火をよく見に行きた」等の声があり、また、利用者の皆様と多くの交流を持って、とても思い出に残る納涼祭でした。

来年は新型コロナウイルスが収束し、例年のように「ご家族や地域の皆様と一緒に納涼祭が出来ることを願っています☆

花火はプロジェクターでスクリーンに映しました♪

6月行事

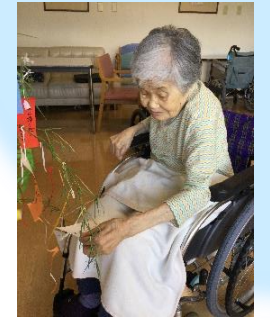
ドライブ



ドライブ日和！

7月行事

七夕



七月七日に七夕行事を開催しました。早くから利用者者と飾りを作ったり、願い事を書いたりして飾りつけをしました。今年は晴れたので願い事を叶えてくれると信じて「皆さんでお祈りした七夕でした。」